

昭和九年十二月十二日發行

皇農ニユース 第十一號

ヒ、エ、モ、麥、モ、食、ヒ、カ、ネ、ル、!

東北凶作冷害地方ニ極貧ノ農家ヲ訪ネテ

本部ヲ代表シ東北慰問ノ報告

理事長 吉田賢一

此ノ度同盟ヲ代表シテ東北ノ凶作地帯ノ殊ニ貧窮農家ヲ訪レテ廻
ツタ。

同地方ハ必ズシモ被害ガ大キカツタ處デハナイガ、凶作ノ生活ヘ
ノ打撃ハトテモ深刻ナ農家ノミデアツタ、岩手縣ハ北海道ニ次グ田
畑ノ大キイ縣デアルガ十萬ノ農家ハ恐ラク日本デ最モ貧農ノ多イ地
方デアラウ。コノ大凶作ノ原因ハ何カ、ソレハ海流ノ異變デアツタ
丁度夏ニ入ツテ太平洋沿岸ヲ南下シテ來ル冷イ海流、即チ寒流ガ例
年ノ如クハルカ南方(金華山沖ヨリ南方)マデ流レテ來タメ冷イ
モ、ヤ、ガ東北全縣ノ空ヲオホツテ、岩手縣ノ如キハ夏中ニ太陽ノ光ヲ

見タノ八十日前後デアツタ由デ、コトニ山間地方ハ山蔭トシテ、ワ
ズカナ日照受ケル時間ガ少ナク結核田モ畑モ近年マレナ大凶作ト
ナツタ。

同縣ノ農家ガ特ニ窮乏シテ行ク原因ヲ二、三舉ゲテ見ルト

(一) 一戸當リ田畑ハ平均一町四段ニナルガ山手地方ノ畑ハ全部二年三
年ト云フテ二年ノ間ニハ麥ト稗ト豆ヲ一度ヅツ作り、他ハ一毛作
デアルカラ土地ノ生産力ハ關西地方ノ二毛作二石五斗ノ收穫ヲ見
ル田等ニ比ブルト全体トシテ三分ノ一モ利用價值ガナイ。

(二) 同縣ハ殆ド數年毎ニ凶作ガ繰カエサレテ行ク、天惠ニ惠マレナイ
地方デアツテ記録ニ示サレル所ニヨルト飢饉、凶作、大凶作等ガ
慶應二年迄三百年間ニ七十回モ繰カヘサレテイル。

殊ニ元祿八年飢災民三萬四千人、飢死シタ者四万人、同十五年
飢災民五萬四千人、飢死シタモノ二萬五千人、寶曆五年ノ大飢饉
ニハ餓死シタモノ五萬九千五百九十餘人、天明四年ノ飢饉ニハ惡